

事務事業評価（平成27年度に実施した事務事業）

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H27 事業概要	H27 事業実績	H27決算 見込額	活動指標名 （業務量の指標）	単位	H27 目標	H27 実績	H28 目標	事業の 進捗	必要 性	有効 性	効率 性	優先 性	総合 判定	判定理由	事業の 方向性
296	環境部	環境課	04	01	03	★	火葬場管理運営事業	最期のお別れの場にふさわしい施設として、適正な維持管理を行う。	火葬予約の受付施設、設備等の維持管理	火葬件数 168件	23,339	火葬件数	件	200	168	200	B	A	A	A	A	火葬業務は行政の所管する事務であるため、継続して実施する。	継続	
297	環境部	環境課	04	01	03	★	新居斎場管理運営事業	最期のお別れの場にふさわしい施設として、適正な維持管理を行う。	火葬予約の受付施設、設備等の維持管理	火葬件数 382件	33,526	火葬件数	件	350	382	350	B	A	A	A	A	火葬業務は行政の所管する事務であるため、継続して実施する。	継続	
298	環境部	環境課	04	01	03	★	斎場整備事業	新居斎場を利便性の高い施設とするため、斎場周辺の環境を整備する。	新居斎場周辺道路の整備 地元からの要望事項の対応	新居斎場進入用地買収	1,354	当該年度の計画に対する事業の進捗状況	%	100	100	100	A	A	A	A	A	斎場周辺の環境整備として進入道路の整備が必要であるため。	継続	
299	環境部	環境課	04	01	03		墓園管理運営費	既設利木墓園の適正な維持管理と宗派を問わない墓地の整備の検討を行う。	利木墓園内の除草など、墓地としての環境を良好に保つとともに、石碑未設置の区画利用者に対しても適正な管理を指導する。	利木墓園の維持管理 利木墓園利用申請の受付、許可事務 新たな墓園整備の検討	109	墓地管理基数	区画	561	561	561	A	A	A	A	A	既存利木墓園は市営墓地であるため、永久的な維持管理が必要である。	継続	
300	環境部	下水道課	04	01	03	★	合併処理浄化槽補助事業	公共下水道事業計画区域を除く地域に合併処理浄化槽設置の補助を行い、生活排水による公共水域の水質汚濁を防止する。	公共下水道事業計画区域を除く地域を対象に合併処理浄化槽の設置整備について、設置費の一部を補助する。 新設 104基 付替え30基	新設 付替え 5人槽 51基 5人槽 15基 7人槽 26基 7人槽 17基 10人槽 4基 10人槽 1基	53,192	補助金適正処理率＝適正処理件数/申請件数 ※適正処理件数：受付から2週間以内に決定通知を発送できた件数	%	100	100	100	B	A	A	A	B	A	合併処理浄化槽設置者に対して予算の範囲内で設置費の一部を補助することにより、合併浄化槽が増えた分、水洗化率が向上した。	継続
324	環境部	衛生課	04	02	03	★	し尿処理事業費	市内の汲取りトイレのし尿収集を効率的に進め衛生環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。	市民からの申し出によりし尿収集運搬を行う。	し尿汲み取りを12,562件、1,944kg実施した。	178,660	汲み取り適正実施率 （適正処理件数）／（申請件数）	%	100	100	100	A	A	A	A	A	し尿収集運搬は市の自治事務であるため継続して実施している。	継続	
325	環境部	衛生課	04	02	03	★	し尿処理費	し尿や浄化槽汚泥の処理を適切に進めるため衛生プラントの効率的な運営に努めるとともに市内の衛生環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。	①衛生プラントの安全かつ効率的な管理運営を実施する。 ②衛生プラントの施設改修を実施する。 ③浄化槽管理者に対する啓発等県支援を行う。	①設備修繕8件、設備点検整備3件等実施した。 ②施設改修工事の内、生物処理棟の新設等を行った。 （工期：平成26年2月28日～平成28年8月31日） ③浄化槽パトロール30件及び新規設置者に対する浄化槽管理講習会を実施した。	528,724	ランニングコスト率 （基準年：平成23年度） （年間処理費用）／（年間搬入量）	%	100	95	100	A	A	A	A	A	築52年が経過して設備的に限界にきている衛生プラントにおいて適正かつ効率的に処理を行った。	継続	
326	環境部	環境課	04	03	01	★	環境保全調査指導事業	市民の健康保護及び生活環境の保全のため、環境調査を実施し、公害防止の早期指導を行う。	市民生活の基本となる「環境」を保全するため、河川水質調査、騒音測定等の分析調査を行う。	【水質】河川水質調査（市管理河川7河川）、河川通日調査（4河川、年2回、24時間調査）、河川流域調査（4河川、年2回調査） 【騒音】環境騒音調査（市内75箇所）、道路騒音調査（7路線、12測点）、自動車騒音常時監視（3路線、区間延長2.2km）	7,952	水質汚濁の環境基準達成率	%	100	100	100	A	A	A	B	A	水質汚濁防止法、騒音規制法、大気汚染防止法、悪臭防止法に基づいて調査していく。法に基づき規制する必要がある。	継続	
329	環境部	環境課	04	03	01		自然環境保全事業	優れた自然の風景地を保全するとともに、有害鳥獣の対策及び野生動植物の保護を図る。	静岡県立自然公園内の適正な利用を図るため、許可、届出受理、県進達を行う。 野生鳥獣の保護や有害鳥獣による農作物等への被害を軽減するため、許可を行う。	・静岡県立自然公園事務 許可件数：5件、届出受理件数：1件、進達件数：3件 ・鳥獣保護 飼養許可件数： 5件	178	飼養許可更新率	羽	5	4	4	B	A	A	A	A	権限移譲事務のため、事業を継続する必要がある。	継続	
404	都市整備部	土木管理課	08	03	01		河川愛護事業	安全で快適な河川環境を保持するため、地域住民の参加による河川美化運動の推進	地域住民の参加による河川美化運動に係る経費で、主なものは河川愛護事業に対する交付金と借り上げ料である。	39自治会 延70回 20,472人参加 草刈作業等（作業延長22,110m、作業面積71,875㎡）	7,955	参加者数	人	21000	20472	21000	A	A	A	B	B	A	今後もより一層の参加者の拡大につとめ継続して実施する。	継続
405	都市整備部	土木管理課	08	03	01		河川・排水路維持補修事業	安全で快適な生活環境の保全を図る。	河川施設等の維持管理。	河川及び、排水路の老朽化した箇所の修繕。 河底に堆積した土砂等の除去。 流木及び、倒木の撤去。 護岸の草刈り。 水門の修繕	20,038	修繕工事等の実施件数	件	18	16	18	A	A	A	B	A	A	安全で快適な生活環境の保全を図るため、継続して実施する。	継続
423	都市整備部	土木管理課	08	04	03		都市下水路管理費	安全で快適な生活環境の保全を図る。	都市下水路の維持管理。	堆積土砂の撤去。 マンホールの修繕工事。	895	修繕工事等の実施件数	件	3	3	3	A	A	A	B	A	A	安全で快適な生活環境の保全を図るため、継続して実施する。	継続
434	環境部	下水道課	08	04	07	★	公共下水道整備事業	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的として実施している公共下水道事業の経営健全化の促進とその経営基盤を強化するため、公共下水道事業特別会計に繰出しを行う。	公共下水道事業の公債費（元利償還金）、維持管理費の一部などを賄うため、公共下水道事業特別会計へ繰出しを行う。	繰出金 862,559千円	862,559	下水道処理区域内人口 （供用開始した下水道処理区域内人口）	人	25,700	25,638	26,200	B	A	A	A	A	A	一般会計からの繰出金により下水道事業特別会計の適正な予算管理執行ができた。また、他の財源（下水道使用料など）確保のために、下水道接続を促すための戸別訪問を実施した。	継続